

「With コロナ時代における未来アイデア」応募用紙

○応募者

氏名・法人名・団体名	
(法人・団体の場合)	
メールアドレス	
電話番号	

募集対象・応募資格適合への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 同意します
暴力団関係者 (暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律 (平成3年法律第77号) に規定する暴力団をいう。)	<input type="checkbox"/> 該当しません

○応募内容

アイデア名	ノーズガード
-------	--------

提案の概要 (200字以内)
マスク (特に布製) を装着したとき鼻周辺に空間が出来る為に空気の出入りが発生します、この為ウイルスの侵入を許してしまいます。 これを防止するためのプロテクターです。

提案のきっかけ ※様式自由
コロナの蔓延でマスクの着用が日常化しています、鼻の部分に針金が入った物など色々なマスクを着用しましたがどれも鼻の所から空気が出入りました。 これを防ごうと思い試作しました。

提案の狙い (実施することで解決される社会的課題または創出される価値) ※様式自由
1 空気の流入が改善出来るのでコロナウイルスの感染リスクが低減できる。 2 会話する事によるマスクのズレが防止できるのでマスク修正の度にウイルスが付着したマスク外側を触らないので感染リスクが低減できる。 3 メガネの使用者はマスク装着時にメガネが曇らないので快適である。

実現可能性や実現に必要な要素等 ※様式自由
<ol style="list-style-type: none">1 メガネのように耳にかけて使用する構造としていますがメガネ使用者でも邪魔にならないようにプラスチックなど軽量で細い素材で作る必要がある。2 顔の大きさは個人差があるので耳にかかる部分は調整可能なフレキシブルな構造とする。3 鼻とマスクに接する部分には滑り止め加工があるとベター。
提案の詳細 ※様式自由
別ファイルに記載

※ 各記入欄は適宜拡幅して構いません。

※ 様式自由となっている項目は、別ファイル（ワード又はPDF形式）で提出していただいても構いません。

※ その他、任意の参考資料も提出いただけます。

※ 応募いただいた時点で、上記内容（氏名、メールアドレス及び電話番号を除く応募用紙に記載されたすべての内容）の取扱いを県に一任するものとし、県が上記内容を第三者へ情報提供することに同意したものとします。